

2020年度 第343回教育研究審議会議事要録

日時 2020年9月29日(火) 13:30~14:35
場所 遠隔会議 (Teams利用)
出席者 松尾学長、柳井副学長、龍副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、伊藤外国語学部長、隈本経済学部長、田島文学部長、田村法学部長、内田地域創生学群長、上江洲国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、工藤マネジメント研究科長、小池法学研究科長、今泉学生部長、高橋教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、中武環境技術研究所長

配布資料

- 1 退職願 (経済学部)
- 2-1 2020年度における内部質保証の取組みについて
- 2-2 内部質保証に係る報告書等の提出について
- 3 2020年度 国際環境工学部 学年暦 (案)
- 4 SDGsに関する取組の調査について (依頼)
- 5 2021年度学校推薦型選抜における各種大会及び資格・検定試験の取扱いについて
- 6-1 新型コロナウイルス感染症対策に伴う「2021年度入学試験」実施方針 [2020年9月16日時点 (Ver.3)]
- 6-2 2021年度総合型選抜における新型コロナウイルス感染症対策について
- 7 2019年度早期支援システム (退学勧告制度) 実施報告の概要【国際環境工学部】

第1号 教員の人事について

* 資料1のとおり経済学部からの申請に基づき、後藤尚久教授の2022年3月31日付での退職について提案。

○ 2022年3月31日付での退職となっているのは、割愛依頼に対応するためである。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第2号 2020年度における内部質保証の取組みについて

* 資料2のとおり、2020年度における内部質保証の取組みについて提案。

○ 本学では内部質保証の方針に基づき、昨年度から内部質保証システムを構築し、内部質保証に係る取組みを進めている。今年度は、2019年度の取組み結果及び内部質保証推進室での議論を踏まえて、内部質保証を進めていく。加えて、新型コロナウイルス感染症対策が適切に取られているかについて、外部評価において評価の動きがあることから、新型コロナウイルス対応活動計画を定める。

また、昨年度は2018年度部局活動計画の全項目について網羅的にレビューしたため、各部局の作業等に相当の時間を要したことを踏まえ、今年度は法令適合のチェックとモニタリングのみを行う。なお、来年度は2022年度受審予定の認証評価を見据えて、レビューを行う予定である。それから、今年度は2018年度部局活動報告に対する改善事項への対応状況についても、報告を求める。

については、2019年度部局活動計画に基づく内部質保証報告書の作成、2020年度部局活動計画の確認、2020年度新型コロナウイルス対応活動計画の確認、2018年度部局活動報告に対する改善事項への対応状況に関する報告書の作成を各部局に依頼するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第3号 2020年度学年暦の変更について

* 資料3のとおり、ひびきのキャンパスの2020年度学年暦の変更について提案。

- 大学祭の中止に伴い、授業日について変更を行うもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① SDGsに関する取組の調査について
- ② 2021年度学校推薦型選抜における各種大会及び資格・検定試験の取扱いについて
- ③ 2021年度入学試験における新型コロナウイルス感染症対策について
- ④ 2019年度早期支援実施結果（ひびきのキャンパス）について
- ⑤ 第28回・第29回・第30回緊急対策本部会議での協議内容について（口頭）